

PRESS RELEASE

2021年6月8日
株式会社 船場
コーポレートコミュニケーション室

(株)船場の新オフィス「GOOD ETHICAL OFFICE」 プレスツアーを開催

株式会社船場(本社：東京都港区 代表取締役社長 八嶋大輔 以下「船場」)は2021年4月に完了した本社全面リニューアルにおいて、6月22日(火)にプレスツアーを開催します。

1. ツアーの開催

Semba Ethical Design Thinking※により環境や人・社会に優しいオフィスとしてリニューアルした船場の新本社オフィスについて、プレスツアーを開催します。ハブオフィスの価値を高める船場の「GOOD ETHICAL OFFICE」をぜひ体感してください。



▶ オフィスリニューアルの詳細内容はこちらのリリースをご覧ください。
https://www.semba1008.co.jp/ja/release/news/news-20210415/main/0/link/20210415_ethical%20news.pdf

(1) 日時

2021年6月22日(火) ①14:00～ ②16:00～ ※所要時間1～1時間半程度を予定しています。

(2) 場所

東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館9階(受付:9階エントランス)

(3) ツアー予約・お問合せ

ご参加をご希望の方は下記メールアドレスに会社名、氏名、ご希望の時間を記載の上ご連絡ください。

<プレスツアー申込先>

(株)船場 コーポレートコミュニケーション室 小山・中田
(MAIL: information1008@semba1008.co.jp)

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、少人数での実施を予定しています。予約は先着順となり、ご希望に添えない場合がございますのであらかじめご了承ください。また、ご参加の皆様にはマスクの着用と入室時のアルコール消毒にご協力いただきますようお願い申し上げます。

2. Semba Ethical Design Week の開催

船場では業界領域を超えたSemba Ethical Design Thinking※の浸透・発信の強化週間として、2021年6月22日～25日までの4日間を「エシカルデザインウィーク」に設定。期間中には、インテリアデザイン界を牽引する多彩なゲストをお招きしたウェビナーの開催や船場が独自の基準で選定するエシカル建材マテリアルの展示、オンラインオフィス見学の実施等の開催等を予定しています。詳細は右記QRコードよりご覧ください。



※内容は変更になる場合がございます。

■ ウェビナー

6/23 (水)
18:00～19:00

記憶を継承するエシカルマテリアル



林登志也 氏
we+



安藤北斗 氏
we+



成富法仁
(株)船場

6/25 (金)
15:00～16:00

エシカルラーニング エコだけじゃないエシカルな素材とは？



生田 裕史
(株)船場



木村茜
(株)船場



本田洋介
(株)船場



藤岡寛則
(株)船場

6/25 (金)
17:00～18:00

循環を前提とする空間デザインの思考 (協賛：(株)ダイナワン)



窪田茂 氏
窪田建築都市研究所代表、
JCD理事長



折原美紀 氏
oriharamiki design
office代表、
JCD理事



中台澄之 氏
(株)モノファクトリー代表



神戸暁
(株)船場

■ オンラインオフィス見学

実際にご来社が難しい方でも、オンライン上でオフィス内を回遊いただけるバーチャル見学を実施します。

■ エシカルマテリアル展示

オフィス内マテリアルエリアにて、船場独自の基準で選定するエシカルな建材マテリアルを展示・ご紹介いたします。



©青木勝洋写真事務所

上記エシカルデザインウィーク各コンテンツへのご参加をご希望されるメディア関係者の方は、広報担当までお問合せ下さい。

(広報担当 小山・中田/MAIL：information1008@semba1008.co.jp)

3. 配信スタジオアートワーク「Link」

2021年5月17日、新オフィス内コラボエリアに、コンテンポラリーデザインスタジオ we+ と船場で共同作成したアートワーク「Link」を設置しました。

「Link」は、Semba Ethical Design Thinking※で推進中の、廃棄建材の新たな可能性を考察するリサーチプロジェクトの第一弾です。また、現在「Link」は、世界で最も歴史ある建築・デザイン系のグローバルウェブメディア「designboom」に掲載されています。

▶掲載サイト：<https://www.designboom.com/design/we-plus-waste-building-materials-modular-furniture-wall-surfaces-05-26-2021/>

■ Link

心を込めて仕上げた商空間が短期間で解体・廃棄されることへの違和感を起点に、解体時に発生する廃棄建材や、企画・デザインの段階で大量に発生するサンプル建材に着目。本来の機能を失った建材を分解・再構築することで別の魅力を引き出し、空間に刻まれた記憶や、その場所がもっていた空気感を新たな素材として継承し続けることを目指しました。

Photo : Masayuki Hayashi



木・金属・レンガ等の廃棄建材を細かく碎き、粒度を変えながら固めることで、粗い粒は模様として、細かい粒は着色剤として生かされ、複雑な表情となる。更に、金属は酸化によって表情にさらなる奥行きを与える。本リサーチから生まれた新たな建材は、モジュールとして成型し積み上げることで、家具から壁面まで様々な展開が可能。

◎ we+について

リサーチと実験に立脚した独自の制作・表現手法で、新たな視点と価値をかたちにするコンテンポラリーデザインスタジオ。林登志也と安藤北斗により2013年に設立。人と、人を取り巻くあらゆる物事・自然環境の間に親密な共存関係を築くオルタナティブな視点や表現を探究しており、近年は、自然現象の移ろいやゆらぎを可視化することで、人工と自然が融合した新たなものづくりのあり方を提案。国内外で自主制作作品を発表する他、日々の研究から得られた知見を生かし、インスタレーションをはじめとしたコミッションワーク、素材開発やR&Dでの協業など、さまざまな企業や組織のプロジェクトを手がける。

www.weplus.jp



※ Semba Ethical Design Thinkingについて

「デジタル」と「エシカル」を企業改革の重要テーマと掲げる船場が全社で推進するエシカルデザインの考え方。地球環境への配慮や思いやりの観点から、全ての事業プロセスを一人一人が“Rethink”することから始めています。

SEMBA CORPORATION

商業施設をはじめオフィスや教育・文化施設等の様々な空間創造において、企画・設計・施工・メンテナンスまでをトータルでサポートしています。サステナブル社会に求められる空間設計の新たなテーマとして循環型の内装設計“エシカルデザイン”を推進しています。

社名 株式会社船場 (カブシキガイシャ センバ)
所在地 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館9階
上場 東京証券取引所市場第一部 (コード番号: 6540)
主な実績 Firsthand RAYARD MIYASHITA PARK/設計・施工、GREEN SPRINGS/企画、
大阪大学豊中キャンパス大学生協食堂/設計・施工、VOYAGE GROUP OFFICE/設計・施工

本件に関するお問い合わせ

株式会社 船場

コーポレートコミュニケーション室

✉ information1008@semba1008.co.jp

🌐 <https://www.semba1008.co.jp>

G O O D

ETHICAL

PARTNER

SEMBA